



# 金光学園中学・高等学校

## 教育後援会

### 「メタセコイアの会」のご案内

Guide to the education supporters' association



'2014



# 金光学園中学・高等学校

## 教育後援会「メタセコイアの会」

### Konko Gakuen News

#### ■平成26年度の主な行事

- 4月 中1入校時合宿、高1入校時学習合宿、中3修学旅行
  - 5月 中2大佐山教育キャンプ大山登山
  - 6月 高2修学旅行(北海道、オーストラリア、シンガポール・マレーシア)
  - 7月 オープンスクール「一日入学」(27日)
  - 8月 ほつま同窓会総会(10日)
  - 9月 ほつま祭(13・14日)、120年記念展覧会(13~20日)、  
120年記念音楽会(24日)、高校体育会(27日)
  - 10月 中学体育会(4日)、中学入試模試(26日)
  - 11月 高校入試模試(2日)、創立120年記念式(13日)
  - 1月 中学入学試験(※6日)、  
2月 高校入学試験(3日)、高校卒業式(28日)
  - 3月 中学義務教育修了式(18日)、イギリス語学研修(※19日~4月3日)
- ※印の日程は、現時点での予定です。変更の可能性もあります。  
=アンダーラインの行事は、皆様にもご参加いただけます。  
詳細は学校までお問い合わせください。



#### ■進化する金光学園教育 SSHに加えて、SGHアソシエイト校に指定されました

《SSHの取り組み》昨年8月、横浜で行われた、SSH生徒発表全国大会において、「木星の衛星イオと光速度~レーザー法の弱点がわかった!~」の研究発表が、科学技術振興機構理事長賞(全国2位)を受賞した。また、3月8日には、国際化の発表会を本校で開催し、本校高2理系探究生徒40名、中学自然科学系部活動17名、県内外から40名の中高生が、オールイングリッシュでの発表を行った。指導助言は、大学の先生28名の他、ALTや留学生など25カ国75名の方が当たってくださった。実り多い会となった。

《SGHアソシエイトの取り組み》平成26年度から、文部科学省が取り組みを始めた企画。本校は残念ながら全国56のSGH校には認定されなかったが、全国54校のアソシエイト校(準SGH)に認定された。SGHの目的は、グローバルに活躍できるリーダーを育成することであり、語学は勿論のこと、まさに世界的見地に立って問題を解決する能力を身に付けることにある。学園では、早速高校1年の探究の取り組みの中で、世界的なテーマに取り組み始めている。



#### ■活躍する部活動

【H25年度】《全国大会出場》高校囲碁将棋部、高校卓球部、高校少林寺拳法部、高校放送部、高校バレー部、中学陸上競技部、中学野球部、《中国大会出場》高校男子柔道部、高校ラグビー部、高校男女卓球部、高校陸上競技部、中学男子バレー部、中学女子柔道部、中学水泳、中学スキー

【H26年度】《全国大会出場》音楽部コーラス、高校放送部、高校陸上競技部、高校男子バレー部《中国大会出場》高校男子バレー部、高校男子柔道部、高校男子卓球部、高校陸上競技部、高校少林寺拳法部



#### ■会員の皆様からのメッセージ

●今春佐賀のホテルに泊まり朝の散歩をしたとき、県庁の建物に寄り添って立つメタセコイアの姿に感動しました。学園のメタセコイアの会も同じように学園に寄り添って立つ頼りになる存在でありたいです。(教会関係) ●今後の金光学園の発展と、グローバル化に対応できる青少年の教育をよろしく願っています。(高27回卒) ●学園生徒がメンタル面で成長できる、講演や芸術を聴いたり観たり、ボランティア等の活動に役立ててもらいたいと思います。(保護者) ●学園は私の心のふるさとです。後輩たちが心も体も過ごしやすい学校にするため、協力させてください。(高37回卒) ●学園の創立精神は「豚小屋から人を出す」と赴任時に聞かされ、また「教師は地を肥やす土になる覚悟で」とも言われました。昨今の教育状況を顧みると、学園精神の素晴らしさ尊さが身に染みます。(旧職員) ●SSHの指定を受けられたり、英語での実験の発表をケーブルテレビで見ました。いろいろと生徒指導頑張っておられるので、心強く思っています。(高26回卒) ●外国との関係は益々重要で、難しくなっています。世界のどこでも活躍できる人材を育てるには、日本の文化・歴史、そして国語(日本語)をしっかり身に付けることが必要です。外国語も大切ですが、表現すべき内容を待たなければ意味がありません。先ず立派な日本人を目指してほしい。(高13回卒) ●私の育った田舎では、小中学校は統廃合されてなくなりました。母校と呼べるのは学園だけです。学園には永遠に栄えていただきたいと思っています。最近夏には必ず金光に泊まって、木綿崎山から初代校長範雄先生の頌徳碑、寄宿舎跡を歩いています。学園の栄栄を祈ってやみません。(高17回卒) ●孫が中2でお世話になっております。学園の教育になじんできているようで、私も安心です。野球部で頑張っています。強い心の持ち主になれると思います。(高6回卒) ●応援団の輪を上げ、しっかりと土台作りに努めなければならないと思います。(教会関係) ●メタセコイアを耳にし目を見ると、幼い日のことが昨日のことのように浮かんできます。いつも父の机にあったメタセコイアの化石。父は佐藤金造先生に大変大事にしていたのだといつも母から聞かされてきました。現実に実家の床には金造先生の書が掛かっています。我が家の家宝としていつまでも大切にすることになると思います。(高6回卒)

# 金光学園中学・高等学校

## 教育後援会「メタセコイアの会」へのご支援を

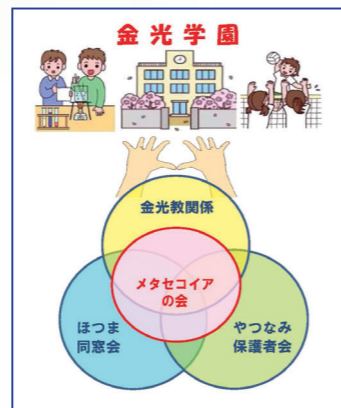


教育後援会  
「メタセコイアの会」  
会長 市川敏幸

皆様方には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より金光学園教育に対しましては、ひとかたならぬご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

金光学園教育後援会「メタセコイアの会」は、平成20年秋の創設以来多くの方々のご協力を頂き、そのご厚志で金光学園のシンボルともいえる記念講堂の改修や、ほつま体育館舞台の吊り物の大改修工事をさせていただくことが出来、大変ありがたく心より感謝申し上げます。また昨年度分と合わせまして本年度の事業として、「120記念館」1階大講義室の椅子と机を寄贈させていただくとともに、創立120年記念音楽会への支援もさせていただくことになっております。詳細につきましては別項の記事をご参照ください。

現在金光学園の活動を支える団体としましては、やつなみ保護者会(PTA)をはじめ同窓会、教会関係の皆様、クラブ活動の父母会・後援会等、多くの方々のお力添えをいただいております。その中で「メタセコイアの会」は図のような位置づけで、生徒に直接かかわる「施設設備等充実」「奨学基金」「クラブ活動助成」を目的に活動しております。金光学園の教育後援活動は、皆様方のご支援で成り立つものです。趣旨をご理解の上、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



### 金光学園教育後援会「メタセコイアの会」役員

- 会長：市川敏幸  
副会長：平林実 織田誠二 中谷庄吾 山本雅夫  
幹事：占部守弘 大野豊 中桐真彦  
長鋪方隆 中務祺九大 昼田哲士  
守永一彦  
監事：北浦信夫 小林彬二  
顧問：佐藤元信  
事務局長：佐藤正俊



### 教育後援会へ支援の手続きについて

- ご賛同を頂ける方は、年会費を別紙振込用紙で納入して下さるか、直接学校事務室で納入してください。
  - 平成26年度年会費は1口5,000円ですが、可能な方は、2口以上お願いいたします。
  - 年会費は、「入会金」ではありませんので、以前ご入金くださった方も、今年度もお振り込みをお願いいたします。
  - 多くの方から「思い立ったときに手続きできるようにして欲しい」とのご要望があり、この度も「払込取扱票」を添付させていただいております。何かと出費多い時に誠に心苦しいことではありますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。
  - 法人として「金光学園教育振興協力基金」に全額損金扱いの「指定寄付」をお考えいただける場合は、下記までご連絡をお願いいたします。なお、こちらにご寄付いただいた場合も「メタセコイアの会」の協賛者として登録し、会員とさせていただきます。
- 【連絡先】 学校法人金光学園「指定寄付金」係  
Tel : 0865-42-3131 Fax : 0865-42-4787

### 金光学園教育後援会「メタセコイアの会」会則(一部のみ掲載)

- 目的  
【第2条】この会は、金光学園の建学の精神に賛同する人たちが、学校運営について意見を出し合い、会費によって、厳しい状況下における学校経営に貢献するとともに、「金光学園教育振興協力基金」の活性化をはかることを目的とする。
- 会員  
【第3条】この会は、前条の目的に賛同し、金光学園教育を応援する会費納入者をもって会員とする。
- 役員及び定数  
【第4条】この会に、次の役員を置く。  
会長 1名、副会長 2名以上4名以内、  
幹事 7名以上10名以内、監事 2名、事務局長 1名
- 役員会  
【第8条】役員会は、会長、副会長、幹事、監事及び事務局長をもって構成する。  
2 役員会においては、会の運営に関するすべての事項を審議し決定する。ただし、第5条の役員選出は除く。  
3 役員会の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

- 総会  
【第9条】総会は、必要に応じて会長が招集する。  
2 総会が開催されない場合は、当該年度の活動報告及び会計報告は紙面をもって行うこととする。
- 運営及び年会費の額  
【第11条】この会の運営に要する経費は、年会費、その他の収入をもって充てる。
- 年会費の使途  
【第12条】年会費は、以下のそれぞれの目的により設立された「金光学園教育振興協力基金」に、役員会で決定した額を寄付し、その具体的な使途については学校と相談して決定する。  
A 施設設備等充実基金  
B 奨学基金  
C クラブ活動助成基金
- 会計年度  
【第13条】この会の会計年度は、毎年4月1日から、翌年3月31日までとする。

### H26年度第1回役員会のご報告

4月26日(土)、ほつま記念中ホールにおいて、役員15名の出席により、平成26年度第1回役員会が開催された。会長挨拶、校長挨拶、学校近況報告のあと、議事に入り、平成25年度会務及び会計報告があり承認された。その後、平成26年度の会務計画及び予算案が提案され、承認された。平成24・25年度事業について、昨年決定された通り今年度7月15日に竣工される、「120記念館」の1階大講義室のイスと机を寄付することが確認された。また、26年度事業について、120年記念音楽会を支援することが決定された。この事業については、以前よりハード面だけではなく、講演などソフト面での支援もあってよいのではないかと意見が出されていて、会則の使途とは異なるが、120年記念事業ということで、役員全員一致で決議された。



### 平成25年度会務・会計報告

- 4月14日 第1回役員会
- 6月25日 平成25年度総会
- 7月中旬 「メタセコイアの会」パンフレット作成
- 7月15日 パンフレット発送・会員募集開始
- 9月10日 在校生保護者にパンフレット配布
- 11月16日 第2回役員会

#### 【会計報告】

	科目	金額(円)	摘要
収入		4,926,551	
	会費	1,832,760	会員数207名
	繰越金	3,093,043	
	雑費	748	受取利子
支出		382,304	
	印刷費	255,000	会報パンフレット
	会議費	9,688	役員会・総会茶菓
	通信費	116,636	切手・はがき
	事業費	0	寄付事業実施なし
	雑費	980	振込手数料
差引残額		4,544,247	平成26年度へ繰越

### 「メタセコイアの会」の支援が学校を支えています

#### ■記念講堂が国登録有形文化財に指定

H21・22年度事業で改修整備の支援をした、記念講堂が今年3月に「国登録有形文化財」に指定されました。  
記念講堂は明治37年に元金光中学敷地内(現金光教本部)に建てられ、昭和31年に現在の占見野に移築されました。特に格天井の素晴らしさ、保存状態の美しさ、現在も会議や授業、部活動などで使用されていることなどが高く評価されました。



記念講堂での伊原木岡山県知事による講話(H25.11)

#### ■「120記念館」の1階大講義室のイスと机を寄贈

金光学園は、今年度創立120年を迎えました。その記念事業の「120記念館」が今年7月15日に竣工いたします。1階は、1学年全員(240名)が一度に講義を聞くことができる大講義室。2階は美術教室、3階は被服教室、4階は音楽教室兼音楽部吹奏楽団練習場となります。その1階大講義室で使用するイスと机を、メタセコイアの会から平成24・25年度事業として寄贈することになりました。



落成間近の「120記念館」

#### ■創立120年記念音楽会「太鼓芸能集団《鼓童》」を支援

今年、9月24日(水)午後2時開演、金光教本部祭場で開催予定の、創立120年記念音楽会「太鼓芸能集団《鼓童》」の演奏会を平成26年度事業として支援することになりました。

この音楽会は、生徒のみならず、同窓生、地域の方等日頃お世話になっている皆さんにもご来場いただき、創立120年を共にお祝いできる音楽会にできたらと考えております。会則の使途とは若干異なりますが、趣旨をご理解の上、一層のご支援をお願い申し上げます。また、会員の皆様もぜひご来場くださいませよう、ご案内申し上げます。



太鼓芸能集団《鼓童》